



(公社) 兵庫県建築士会 姫路支部

## 支部だより

3月号

姫路支部会員のお仕事拝見

A plan設計事務所 有國 智都子

私の父は日雇い労働で生計を立てていた建築に携わる人間でした。住まいは西成の小さな長屋で生活苦といえそうですが、日本全体が恵まれていた訳ではなかったのさほど気にはしていなかったように感じます。

子供の生活と言うのは親に大きく依存するものであり、親が無知であると子にはどうしようもない生活が待っているとは成長するにつれ肌で感じるようになりました。当時の私は生きることに必死で、親のことや家族については無関心だったように思います。

両親二人とも早くに亡くなりましたので今年62才を迎える私は、二人の年をとっくに追い越しました。鏡の中の老いて行く姿は、両親が老いたらこんな風だったのかと考えることも時々あり寂しく感じます。



近代博物館(MOMA)アンリルソーの絵「夢」の前にて

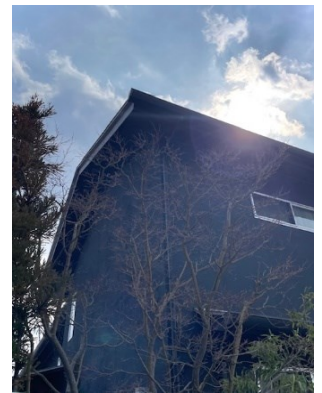
## 最近のお仕事



新在家の飲食店付店舗



岩端町の家 大型店舗ができて、フェンスで囲まれてしまいました



外壁は和モダンに黒のジョリパッドの櫛引仕上げとした

同じメーカーの営業だった主人と結婚し姫路に引っ越した私は「建築士」に憧れ、ハローワークから紹介された設計事務所に意気込んで向かったのですが、所長に仕事はここではないので行きましようか、と車で連れていかれた先は明石の機械メーカーの設計室・・・あれ？と疑問に思いつつ、当時珍しいCADを使えた私はすんなりと面接通過・・・「私、建築士になりたい」と言えないまま社内を案内され、新しいCADシステムやすべてがアメリカ仕様のオフィスが新鮮で、ここでも良いかと・・・建築士の道はどんと遠のき、自分があまりにも優柔不断すぎて苦笑するしかなかったままの3年半でした。

建築士になるには「建築士」を取るしかない！と一念発起し、独学で勉強を始め4年、二級建築士を取得しました。建築士になるには建築士会に入会しないといけないという思い込みで建築士会に入会したのですが、ここでのいろいろな建築士さんとの出会いが私の未来を切り開いてくれました。

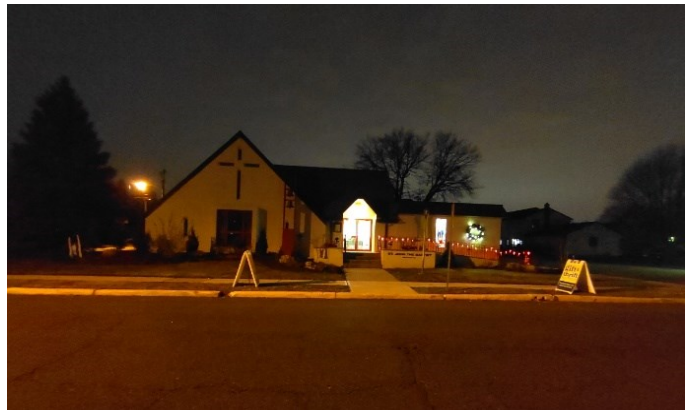
建築士会神戸支部の方に紹介して頂いた建築会社に外注として勤務でき、さらに、その建築会社で知り合った方と設計とリフォーム工事を会社を設立・独立し、10年間、住宅を中心にいろいろな建物の設計・施工をさせていただきました。会社を解散後は、その経験を活かし、今は自宅で個人の設計事務所として、確認申請、フラット、長期優良住宅やBELS申請など、ハウスメーカーや工務店のサポートをさせていただいています。

設計の仕事はなかなか大変ですが続けているというのは図面を書くということが好きなのだと思います。

アメリカとの関わりは明石の機械メーカー勤務から無くなっていたのですが、昨年、息子が国際結婚をしてアメリカで挙式をすることになり、2022年末から2023年初めまで12日間渡米しました。そのときに立ち寄った建築を紹介させていただき、私の自己紹介を締めくくりたいと思います。（了）



息子が挙式を挙げた教会



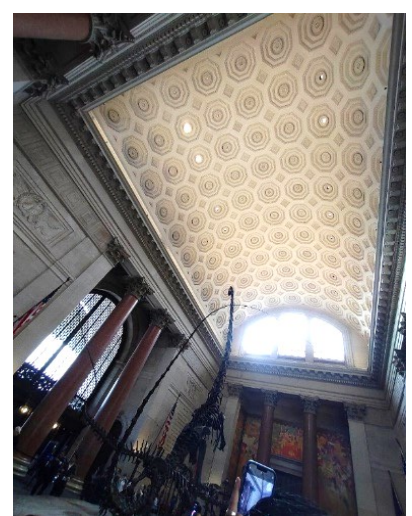
広い道に面して見晴らしがよく、内外とも素敵な教会でした



ニューヨークタイムズ本社ビル  
青空で今回のベストショット



アメリカ自然史博物館  
ネオ・ゴシック様式？のファサード



エントランスホールは映画ナイトミュージアムで恐竜に  
追いかける冒頭シーンを思い出します

## 2月の活動報告

- 2.2(金) 建築模型作り講座(ものづくり体験館)
- 2.9(金) 建築模型作り講座(ものづくり体験館)
- 2.18(日) 建築家講演会(ものづくり体験館)
- 2.22(木) 建築相談(姫路市役所)  
構造学習会(オンライン)

## 3月の活動予定

- 3.1(金) 建築模型作り講座(ものづくり体験館)
- 3.7(木) 4号特例縮小 研修会(ZOOM他)
- 3.25(月) 会員支援セミナー(姫路建設会館)
- 3.28(木) 建築相談(姫路市役所)

## 第22回 建築家講演会(芦澤竜一氏)開催報告

2月18日(日)開催

(公社)兵庫県建築士会 姫路支部主催の令和5年度 建築家講演会は**芦澤竜一氏**をお招きし「**地球・環境・建築**」というテーマでご講演いただきました。

姫路支部で建築家や建築作品に詳しい和田理事に推薦していただいた芦澤氏の作品を理事メンバーで滋賀県まで見学に行き、現代建築において重要なテーマであるサステイナブルな建築を実践されている芦澤氏に決定しました。

講演会では芦澤氏が人類と地球の関わり方を考え、自然への畏敬の念を持ちながら、地球環境の負荷とならない、或いは地球環境を守るために建築家としてできることを常に模索し、実験し、実践されている建築家であることが、生い立ちや、現在の大学での研究、作品の説明を通して十分に理解できました。

直近の作品であるアメリカ、ペンシルベニア州の工場・研究施設では、土地選びから関わられ、荒れた山林を選定し、そこで建築し、その自然を生かし、再生しながら守り続けていくという壮大なプロジェクトをされており、本当のサステイナブルな建築を実践されていると感心しました。

予定時間を30分近く超える芦澤先生の興味深いトークに会場の学生や建築士の皆様は熱心に耳を傾けられていました。講演後の会場からの質疑にも丁寧なご回答をいただき、有意義な時間を過ごすことが出来ました。一般の方も含め60名の参加をいただきました。

講演会后、芦澤氏を囲み、懇親会を開催しました。直に様々なお話を聞くことができ、気さくな感じが非常に印象的で、第一線でご活躍されている方の建築への姿勢を身近に感じ、刺激をもらった貴重な時間となりました。



ものづくり体験館での講演風景



ペンシルベニア州の研究施設は、荒れた乾燥した大地に雨水を浸透させ、時間をかけて森林を再生させることを目論む



地元の木材を活用した内部空間



芦澤先生を囲んでの懇親会

報告者：西脇・上中・石原

## 構造学習会2023 第10回（最終回）開催報告

2月22日（木）開催

2023年度の構造学習会（全10回）の第10回（最終回）を2月22日（木）ZOOMオンラインで行いました。

「知っておきたい用語・公式と構造計算との関連」～用語や公式と構造計算との関連性の理解、記号や記号の添え字の意味～1年間のまとめ～ というテーマで兵庫確認検査機構の景山先生に講義いただきました。

受講生は35名でした。なお欠席者には、録画をクラウド上で視聴できるようにしています。

1年間「木構造を学ぶ」4号特例の縮小に備えての基礎編として、数学、材料力学の建築構造に繋がる基礎からわかりやすく講義いただきました。

次年度も引き続き景山先生に、応用編の講義をしていただく予定です。

報告者：石原



ZOOM講義風景

## 令和5年度会員支援セミナーのご案内

3月25日（月）開催予定

このたび、兵庫県建築士会姫路支部と兵庫県建築士事務所協会姫路支部の共催で下記の通り、会員支援セミナーを企画しました。

姫路市よりご担当者をお招きして、市街化調整区域におけるまちづくり「特別指定区域制度」と「変わりゆくわが町姫路」と題して「JR山陽本線 姫路・英賀保間新駅」と共に開発される手柄山スポーツ施設整備運営事業についてお話ししていただきます。

- 1.日時 令和6年3月25日（月）  
15時～17時
- 2.会場 姫路建設会館 3階大会議室  
姫路市三条町1-31 駐車場有
- 3.会費 無料  
(建築士会会員、建築士事務所協会会員限定)
- 4.申し込み先 (公社)兵庫県建築士会姫路支部事務局

